

～進路部より～

今回は、職業講話でお話をいただいた本校通信制卒業生の岩田早希代さんのプロフィールと、職業講話に参加したみなさんの感想を紹介します。

岩田早希代さんのプロフィール

坂井市生まれ。本校通信制単位制コースを卒業。仁愛大学人間学部コミュニケーション学科に入学、大学卒業後中国・浙江大学国際教育学院に留学、帰国後NHK福井放送局で番組ディレクターを務める。2011年青年海外協力隊に参加し、2年間アフリカ・マラウイ共和国にある国際NGOで映像制作に従事。帰国後、NHK福井放送局、FBCアドサービス勤務を経て、福井県広報課に情報発信の専任職員（3年任期付き 2016年7月～2019年6月）として勤務。予算ゼロ・担当者一人という状況下で完全自主制作のPR



岩田 早希代さん

動画をYouTubeチャンネル・Facebookページ「おいでよ！ふくい」に配信、「地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード2018」「ぐろ～かるCM大賞2018」特別賞（PR動画・継続はチカラなり賞）を受賞した。

現在は、3年の任期を終え、FM福井にてレギュラーパーソナリティー（「Update Evening!」 毎週木曜日担当）、福井県立丸岡高校地域協働アドバイザー（文部科学省指定「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」運営指導委員）として活躍中。全国で自治体向けの広報セミナーや学校での講演も行っている。

参加者の感想

自分の人生、進路について自分で決めて、向いていることや興味のあることに進んでいく行動力を見習いたいなあと思った。

人と同じことをするのではなく自分らしい生き方を、自分自身で選び取っていきたくて思いました。またいろいろなことにチャレンジしていきたいと思いました。そして得意なこと、興味のあることをみつけて、それを活かしていきたいです。

岩田さんの話を聞いて、今までいろんな経験をしてここまで来たことに凄く感動しました。私は、将来したいことがまだあやふやでちゃんと決まらずに、悩みも多かったです。岩田さんのように自分のしたいことを仕事にできたらいいだろうなと話を聞いて凄く思いました。これから何があるかわからないけれど、何事にもあきらめず自分らしく頑張っていこうと思います。

自分からチャレンジする大切さがわかりました。私はまだ自分の夢がないのでできれば道守高校を卒業する前に見つけたいと思いました。自分ができること、得意なことに進んで取り組んでみようと思いました。また人とかかわりを大切にしていきたいと思いました。そして何がきっかけでどう変わるかわからないと思いました。

自分の行動次第で人生は大きく変わるんだなあと思いました。私もホームステイとか留学してみたいと思っていて、岩田さんの話を聞いて背中をおされた気持ちになったので、留学をしてみようと思えます。海外の人と交流したくて、今まで英語の勉強をしてきたのでこれからそれをいかせるように頑張りたいです。

「決して優等生では無かった」だけど、色々な困難を切り抜け自己を見つけ、前に進むことが出来たことは、私も何となく実感しています。全日制の高校に以前通っていたからこそ分かることだと思いき、本当に通信制に通うようになってから、自分と向き合う時間ができ、自分の興味のあることについて調べることもできています。これからそれを岩田さんのように将来につなげていけたらなあと思いました。

～相談室より～

第2回「保護者のつどい」 10月25日(金)19:00～21:00

『中嶋良三先生が開く「親の会」形式の個別相談会』

講師 不登校支援の専門家 中嶋 良三 氏

第2回目も、福井県で『やよい会(親の会)』を発足させ30年以上実践されておられる中嶋先生をお迎えしました。少人数だったので、お一人お一人のお話をじっくり聞いてくださり、先生のご経験を交えながらアドバイスをさせていただきました。中嶋先生をお招きするのは3年目ですが、継続参加の方のお言葉にお子様への考え方の変化を感じました。

今日は心の洗濯に寄せていただきました。改めて「信じて待つ」ということに気づき、明日からの糧にしようと思います。

長くかかっても、この子は社会に必要な子だと思うこと、信じるのが大事。うちの子の場合は、安定して、どう遊ばせるかが目標だそうです。これからの生活でやっていこうと思います。

「本人の後についていくこと」「前に出すぎないこと」「一歩後についていくこと」「待つこと」心に残りました。ありがとうございました。

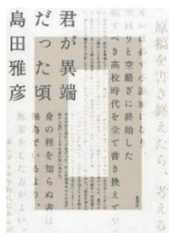
井上 明美 先生 の推薦する本

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』 ブレイディみかこ 著

アイルランド人×日本人という人種の違う両親を持つ「優等生」の僕が、人種差別や貧富の差、アイデンティティに悩みながら成長していく様子を、「おかあちゃん」の目を通して語られるノンフィクションです。思春期真っ只中の息子とパンクなおかあちゃんの筆者が、ともに考え、悩み、乗り越えていく様子がいきいきと描かれています。イギリスのブライトンを舞台に「元底辺中学校」での出来事を通して、今のイギリスが抱える社会問題もわかりやすく説明してくれています。大人の凝り固まった常識を、ちょっとブルーな子どもたちが軽く飛び越えていく様子に、ホッとしたり、涙したり、心配したり、喜んだりしながら読み進めることのできる1冊です。

黒田 英則 先生 の推薦する本

『君が異端だった頃』 島田雅彦 著



〈君は私で、私が君だ。〉東京外国語大学在学中に発表したデビュー作が芥川賞候補となるが落選。以後合計6回ノミネートされながら受賞を逃し(うち5回は該当作品なし)、同賞に最も見放されるも、2010年(下半期)からは自らを拒み続けた同賞の選考委員を務め、現在は法政大学国際文化学部教授でもある著者が、人生前半における自身の愚行、恥辱、過失の数々を、〈君〉という二人称を用いて綴った、私小説です。文芸誌『すばる』(集英社)に4回にわたって掲載(第1部・2018年6月号、第2部・2018年9月号、第3部・2018年12月号、第4部・2019年3月号、)された本作は、加筆・修正の上、2019年8月、同社により単行本化されました。

後期 レポート・放送視聴票締切日

早めに
提出しよう！

提出締切日

☆1月29日(水) 17:00 厳守



再提出締切日 (レポートのみ)

☆2月5日(水) 17:00 厳守

郵送の場合は17時必着です。(速達の利用など) 期限に遅れないように注意してください！

1・2・3月の行事予定

日曜・月曜スクーリング、学習支援の時間割は、「学習の手引き」を見て確認してください。

※ 日曜スクは日曜スクーリング、月曜スクは月曜スクーリングのことです。

1月	日	月	火	水	木	金	土
	日曜スク 12	13 成人の日	14	15 学習支援 ← 事前申し込みが必要	16	17	18 休業日 センター試験
	追再試 19	20 月曜スク (センター自己採点)	21	22 学習支援 ←	23	24	25 休業日
	センター試験(18・19日)	26	27	28 重要!	29 レポート・ 放送視聴票提出 切17:00 ← 遅れずに提出しましょう。	30	31
休業日							

2月	日	月	火	水	木	金	土	
	1						1 休業日	
	2	3 月曜スク	4	5 レポート再提出 切17:00 ← 忘れずに再提出しましょう。	6	7	8 休業日	
	追再試 進路オリエンテーション(4年) ← 卒業写真撮影	9	10 個別指導	11 建国記念の日	12 個別指導	13 追認指導	14	15 休業日
	追再試(1~6限)	16	17 追認指導	18 追認指導	19 追認指導	20 追認指導	21 追認指導	22 休業日
	休業日	23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28	29 休業日
追認試験(1~6限)								

3月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	休業日	卒業式 『若樹』発行					
	8 終業式 ← 重要! 来年度の受講登録、写真撮影、LHがあります。必ず出席しましょう。	9	10	11	12	13	14 休業日

卒業生の皆さん、おめでとうございます！

修得済み科目、必修修科目、特活時間数等の把握をしておきましょう。